

2023年6月2日

報道関係者各位

計2枚

**ICU チャペルチャリティー  
「水永牧子チェンバロ・コンサート ～蘇る、秘蔵チェンバロの響き～」  
開催のご案内**

**修復された秘蔵チェンバロが奏でる古楽の調べ。収益はウクライナからの学生支援へ。**

国際基督教大学（ICU：東京都三鷹市、学長：岩切正一郎）にて、2023年6月24日(土)にチャリティーコンサートを開催します。

チェンバロ奏者水永牧子氏と、ゲストにソプラノ歌手川口聖加氏をお招きし、このたび修復を終えたICU宗教音楽センター所有のイタリアン・チェンバロの典雅な音色、水永・川口両氏の演奏を通して、楽器の再生を寿ぐ生氣あふれる響きと歌声をお届けします。

なお、このコンサートの収益は、ウクライナからの学生支援のために大学に寄付されます。

**【開催概要】**

開催日時	<b>2023年6月24日(土) 14時（開場：午後13時30分）</b> プレトーク：水永牧子・佐藤望 ICU 教授・大西直樹 ICU 名誉教授（1:30～1:45）
場所	ICU 大学礼拝堂 国際基督教大学(ICU) キャンパス内
入場料	チャリティーにつきお気持ちで （3000円を目安にさせていただきますと幸いです） ※全席自由
演奏曲目	イギリス民謡：グリーンスリーブス J.S.バッハ：トッカータ 二長調 BWV912 ほか ※曲目は変更になる場合があります
主催	ICU16期コンサート実行委員会
共催	国際基督教大学宗教音楽センター（ <a href="https://office.icu.ac.jp/smc/">https://office.icu.ac.jp/smc/</a> ）

**【演奏者プロフィール】**

**水永牧子** MIZUNAGA, Makiko (チェンバロ)

桐朋学園大学古楽器科卒業。フライブルク音楽大学大学院に留学、同校で初めてドイツ国家チェンバロ・ソリストディプロマを取得。チェンバロをロバート・ヒル氏に師事、1999年モントリオール国際チェンバロコンクール第2位。留学中に欧州各地で演奏。2001年度文化庁在外研修員。2001年東京にてソロ・リサイタルデビュー。ロンドンSBC音楽祭、ヨーク古楽祭に参加。これまでに「D.スカルラッティ・ソナタ集」、「チェンバロおもちゃ箱」、「ゴルトベルク変奏曲」（「レコード芸術」誌特選盤）など6枚のソロCDをリリース。

**川口聖加** KAWAGUCHI, Seika (ソプラノ)

新潟大学・同大学院にて声楽を専攻した後、オランダ王立音楽院のソ声声楽科にて学び、演奏家ディプロマを取得し卒業。フランス・ドイツ歌曲を中心に幅広いレパートリーを持ち、国内外で演奏活動を行っている。J.S.バッハ〈ヨハネ受難曲〉、〈マタイ受難曲〉、ハイドン〈四季〉、フォーレ〈レクイエム〉などにソリストとして出演。オペラでは、〈ドン・ジョヴァンニ〉のドンナ・アンナ、〈魔笛〉のパミーナ、〈ヘンゼルとグレーテル〉のグレーテル、などを演じている。NHK-FM、その他各局のラジオ番組・テレビ番組に出演。CD「リラの花咲くころ」、「タケミツ・ソングス」をリリース。

**【大学礼拝堂までのアクセス】**

JR 中央線、武蔵境駅南口または三鷹駅南口 から小田急バス国際基督教大学行きで終点下車

所要時間：武蔵境駅南口から 12 分／三鷹駅南口から 20 分

バス下車後、進行方向に広い道を行き徒歩 2～3 分、ロータリー（円形花壇）の向こう

側に見えるチャペル（正面に大きな十字架）が大学礼拝堂

=====

問い合わせ先：

<コンサートに関すること>

**大西直樹 onishi@icu.ac.jp**【予約お申込みの際は、お名前（フリガナ）、お申込人数、Eメールアドレスをご明記ください。なお、予約なしでいらしても席はご用意できる見込みです。】

**その他のお問い合わせは、宗教音楽センター（0422-33-3330）**でも承ります。

<プレスリリース担当>

国際基督教大学 (ICU) パブリックリレーションズ・オフィス

(担当：吉良、小龍 Tel：0422-33-3040 Fax：0422-33-3355 E-mail：pro@icu.ac.jp)